

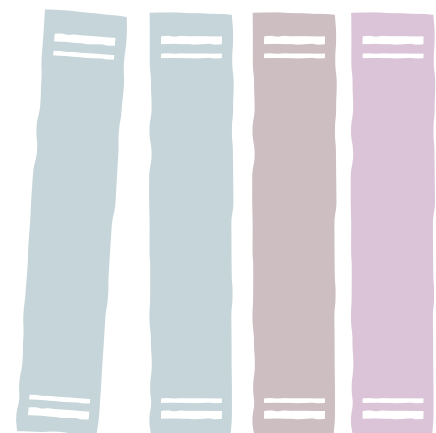
もっと身近な図書館に 本と人を結ぶ 図書館員



▲中央図書館にある書庫には、蔵書の約半分である約40万冊の本が所蔵されています。

図書館では誰もが楽しく便利に利用できるように、さまざまな工夫やイベントを行っています。そんな図書館を支えている図書館員の仕事を通して、図書館の便利さと楽しいイベントを紹介します。10月27日～11月9日の読書週間に合わせて図書館を利用してみませんか。

問 ☎320-3346中央図書館



自分では探すのが難しかった本も、丁寧に探してくれてとても助かりました。希望に合う本が見つかったよかったです。



レファレンスサービスを利用した方



本のご相談 お聞きします

☑ レファレンスサービス

「調べたいことがあるけど、どの本を見ればよいかわからない」。そんな時に利用できるのがレファレンスサービスです。図書館司書が、図書館で所蔵する図書や、さまざまな情報源を活用して身近な疑問や課題解決のお手伝いをします。中央図書館内レファレンスカウンター、各館窓口、図書館Webサイトなどで利用できます。



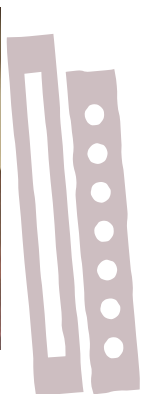
快適にご利用 いただくために

☑ 返却本の確認・整理

返却された本が破れていたり、壊れていたりする場合には、修復してみなさんがまた気持ちよく借りられるようにしています。

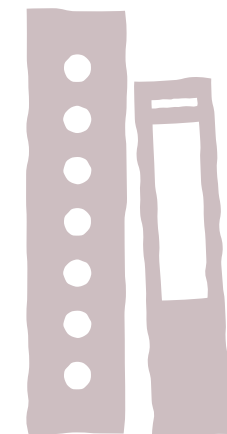


▲1冊ずつ手作業で修復します



みんなの本を大切に

図書館の本は市民のみなさんの大事な財産です。たくさんの方が気持ちよく読めるように、本に書き込みをしたり、汚したりしないようにしましょう。



ニーズに合った本をそろえます

☑ 本の選定

新刊本やリクエストのあった本、いま話題の本など、新しく図書館に加える本の購入を会議で決定します。年間で約35,000冊の本が新しく図書館に収蔵されます。



▲たくさんのリストから選んでいます



スムーズに 借りてもらうために

☑ 予約された本の貸し出し準備

Web予約システムで予約された本を棚からピックアップしていき、予約受取コーナーに入れて並べたら準備完了のお知らせをしています。本のピックアップは1日に1,000冊になることもあります。

Web予約システムを利用しよう

図書館Webサイトで本・雑誌の予約ができます。受取場所をお近くの図書館などに指定することができ、中央図書館や行徳図書館では予約受取コーナー、セルフ貸出機を利用することで職員と対面せずに受け取ることができます。



▲図書館Webサイト



▲定期的に子どもたちへ絵本の読み聞かせを行っています

みんなの手あそびや絵本の読み聞かせは、家で体験できないのでとても良い機会でした。子どもが絵本を好きになってくれるとうれしいです。



新しい本との出会いをお手伝いします

☑ 図書館イベントの企画・開催

図書館では、さまざまな本との出会いを創出するイベントや展示を行っています。4月からは、市民のみなさんから図書館の利用促進につながるような企画を募り、その実現を支援する「図書館推し活企画」を行っており、市民と図書館員が協働して図書館に親しんでもらえるようなイベント・展示を開催しています。

＼本を借りるだけじゃない／ 図書館のイベントに行ってみよう

絵本の読み聞かせ

図書館では、子どもと本の出会いの場や楽しいひとときを提供するために、子どもの年齢に応じて絵本の読み聞かせの会を行っています。



▲詳しくはこちら

海苔ってどうやってつくるのかな

市川の花巻の話を聞いた後に、黒い紙を使って、伝統の花巻すきの疑似体験を行います。

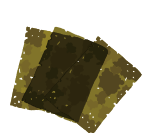
日 11月8日(水)午後3時～4時

場 行徳図書館

人 小学生申込順20人

日 11月4日から行徳図書館2階カウンターで受付

問 ☎358-9011行徳図書館



現代産業科学館との連携イベント

「はかる世界をたのしもう」

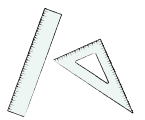
現代産業科学館で行われる企画展「はかる」に関連した絵本の読み聞かせの後、現代産業科学館の職員が企画展や現代産業科学館の紹介を行います。

日 11月19日(日)午後2時30分(5分前にこどもとしゃん集合)～3時

場 こどもとしゃん

人 4歳～小学校低学年

問 ☎320-3346中央図書館



毎年人気の 図書館員が選んだ本の福袋

1年の始まりに、新たな本との出会いを楽しんでみませんか。どんな本が入っているかは借りてからのお楽しみです。詳しい日程や冊数などは決まり次第、市公式Webサイトなどでお知らせします。

